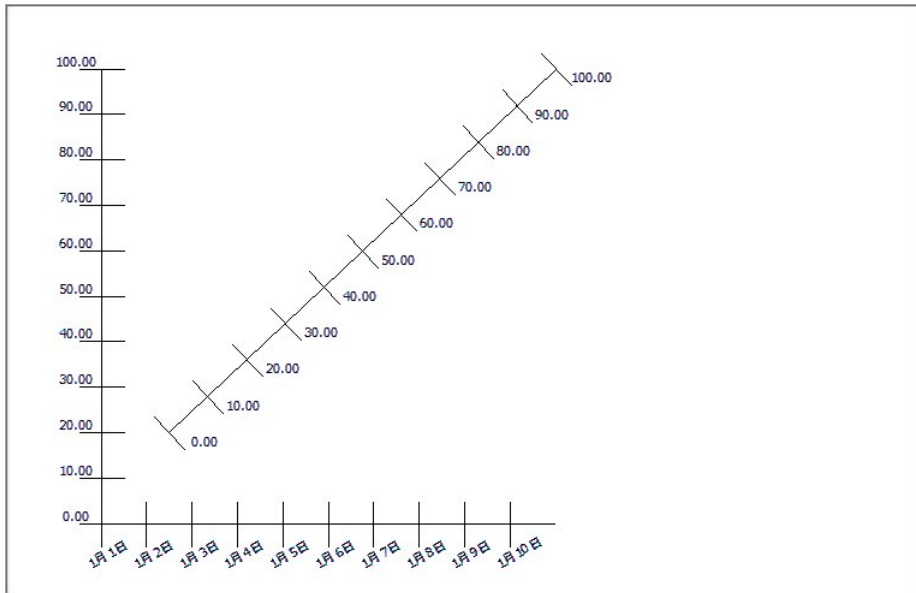


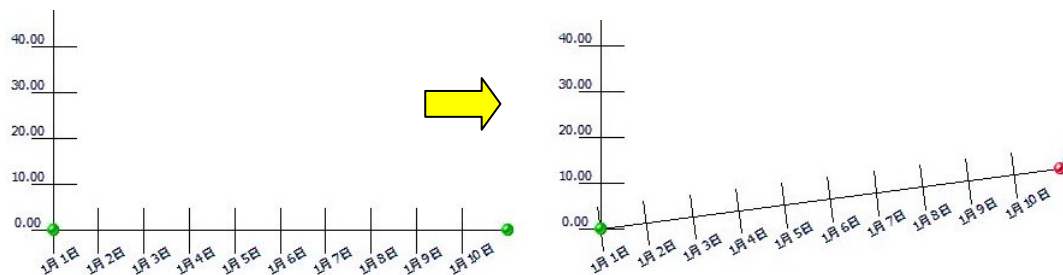
sup_axis (Version 1.0.0) レファレンス マニュアル

プラグインの概要

グラフの目盛軸を描画します。描画座標 2 点を指定する事で縦軸, 横軸, 斜め軸を設定可能です。



軸描画座標に指定するパス命令（ポリラインなど）を編集する事で軸の長さ・傾きを再設定する事も可能になっています。



設定方法

オプション (option define)

データ範囲でスケール自動設定

パラメータの **AxisData** にデータ用パス命令を設定した場合、その最大最小値からスケールを自動設定します。判定は命令の XY 座標を利用し **AxisPosition** 指定された目盛軸の横方向の長さが縦方向より長いと X 座標の最大最小値、逆なら Y 座標の最大最小値を使用します。

軸目盛り描画幅

目盛軸を刻んでいく目盛線の長さを指定します。

軸線色（ペン番号）

目盛軸を描画するペン番号を指定します。色、線種、線幅 等を変更できます。

軸目盛文字書式

目盛に表示する文字の書式を C 言語の printf 出力書式で指定します。

文字オフセット X

文字オフセット Y

目盛に表示する文字のオフセット位置を指定します。目盛の文字位置を移動します。

文字回転角

目盛に表示する文字の回転角度を指定します。

文字サイズ

目盛に表示する文字の文字サイズを指定します。フォントサイズ（ポイント指定）ではなく Delplot の拡大率の指定スケールで行います。0（ゼロ）以下の値を指定すると文字を描画しません。

パラメータ（parameter define）

Key=Value 方式で各項目を 1 文字列の中に指定します。

AxisPosition

目盛軸の描画座標をパス命令 2 点で指定します。

入力必須項目です。

AxisScale

目盛軸の軸スケール (Min, Max, Pitch) をパス命令 1 点 (X 座標、Y 座標、パラメータ) で指定します。オプションの **データ範囲でスケール自動設定** を設定した際でも下記 **AxisData** では刻み幅 (Pitch) が指定されませんので入力必須項目です。

AxisData

オプションの **データ範囲でスケール自動設定** を設定した際に利用可能です。スケール判定用

データの識別方法はデータ範囲でスケール自動設定を参照してください。
入力オプション項目です。

BarScaleWid

オプションの軸目盛り描画幅を個別に指定可能です。
入力オプション項目です。

BarColorPen

オプションの軸線色（ペン番号）を個別に指定可能です。
入力オプション項目です。

lblFormat

オプションの軸目盛文字書式を個別に指定可能です。
入力オプション項目です。

lblOffsetX

lblOffsetY

オプションの文字オフセットX、文字オフセットYを個別に指定可能です。
入力オプション項目です。

lblRound

オプションの文字回転角を個別に指定可能です。
入力オプション項目です。

lblSize

オプションの文字サイズを個別に指定可能です。
入力オプション項目です。

lblString

目盛軸に表示する文字を直接指定します。書式は CVS 形式で指定します。